

■マイアミ通りの「歩道利活用マップ」をもとに、歩道改修に向けた検討を本格化！



第3回マイアミ通りまちづくり協議会

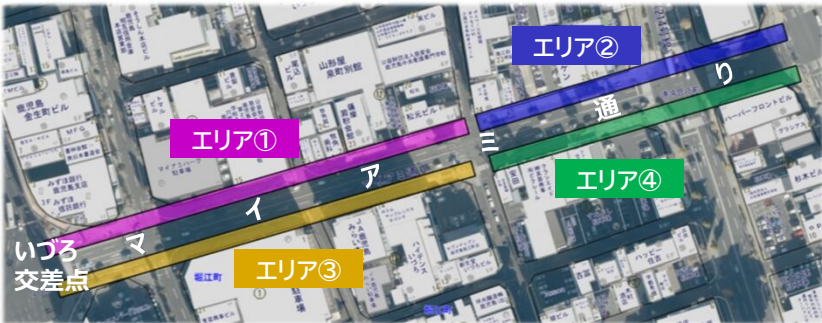
- 日時 2024年7月30日（火）18:00～19:50
- 場所 カフェむにみい
- プログラム
  - 1. 前回の振り返り・歩道利活用マップの共有
  - 2. 歩道改修に関する検討の深堀
  - 3. マイアミフェスタの検討
  - 4. 本港区懇談会について（情報共有）
  - 5. アンケート記入

第2回協議会で実施した現地調査と、地権者ヒアリングの結果をもとに事務局が作成した「歩道利活用マップ」を配布し、以下の4つのエリアごとに歩道改修に関する検討の深堀を行いました。

検討の手順

マップ上の「使えそうなプレイス」（候補地）を対象に、  
①②の視点で個人ワーク  
⇒グループごとに話し合い ⇒全体共有・意見交換

- ①誰がどんな使い方をしているか？（イメージをふくらませる）
- ②そのためには何が必要か？（施設）



主なアイデア〈一部抜粋〉

候補地		①誰がどんな使い方をしているか？	②何が必要か？
エリア①	いづろ交差点	地元の人や観光客等が 信号待ちの時に電車を眺めたり、写真撮影	・眺め場、フォトフレームの目印となる「借景枠」 ・歴史案内 ・かつて海だった場所を伝える舗装デザイン
	フラワーベンチ 花壇	地元の人や観光客等が日陰で休憩、待合せ + 屋根の部分に上って眺めることもできる	・藤棚のような屋根付き休憩施設 （上部に植栽、地上は陰り場+イス・テーブル）
エリア②	かき氷屋周辺の 花壇	かき氷を食べに来た客（夏季）や本港区イベント参加者が キッチンカー・屋台で飲食や買い物	・場所貸し可能なスペース（販売等） ・電源 ・給排水設備 ・街灯
	車道側	通行人や車からも「マイアミ通り」であることがひと目で分かる	・フォトスポットになるモニュメント、アート
エリア③	いづろ交差点	地元の人や観光客が信号待ちの時に一休みしたり、 近隣ワーカーがランチや飲み物を買いに出て、交流が生まれる	・屋根 ・イス・テーブル ・協力店 ・電源 ・冷風機（水） ・音楽 ・案内所（人）
	山形屋駐車場前 ベンチ・フェンス	通行人、ベンチで休憩する人が アート作品などの展示を眺めたり、写真撮影	・ディスプレイ（作品）・電源 ・照明 ・オーニング ・花壇の歩道化（通行スペース確保）
エリア④	本港区に面する 交差点	本港区イベント参加者、クルーズ船観光客が天文館に向かう前に ポケットパークで一休みしたり、写真撮影	・陰り場（パーゴラ） ・可動式イス・テーブル ・街路樹を活かした座り場 ・歩きやすい舗装
	ファミリーマート前	通行人や車利用者がひとと休みしたり、 コンビニ客が買ったものをその場で飲食	・座り場 ・陰り場 ・手洗い場 ・車道から見えないような囲い場⇔車道からは眺め場

小山 雄資先生（鹿児島大学工学部建築学科）からの講評

- 1) 4つの班の話し合いや発表を聞いて、共通して「変化」がキーワードになっていると感じた。
  - ・日陰は動き、気温は季節や時間帯によって変化するので、日陰の作り方にも工夫がいる。
  - ・可動式ファニチャーは上記の変化に対応できる。
  - 自分たちで簡易に調整できるようなものだとい（陰り場は仮設的なものでよいかもしれない）。
  - ・約350mの長さのストリートに沿って歩いたときに、人の目の高さで見てくるものにも何か変化があると楽しめる。
  - ・日常使いの視点と観光の視点とで、ファニチャーのあり方も変わってくる。
- 2) 今日は各プレイス（点）の検討段階だが、  
今後はそれらを結びつけて通り全体（線）としてのまとまりもイメージしていけたらよいと思う。





## ■マイアミフェスタの検討

昨年11月に市主催の社会実験として開催した「マイアミフェスタ」について、  
**今年はまちづくり協議会が主体となり、歩道利活用イベントを検討・実施します。**  
いつ頃、どんなことをやってみたいか、アイデアを出し合いました。

### 時期

- 本港区のイベントと同時開催
  - ・オーガニックフェスタ 11/23～24 @ウォーターフロントパーク
  - ・木下大サーカス 12/21～3/10 @ドルフィンポート跡地
- 春・秋（気候が良い時期）

### 利活用の仕方・やりたいこと

- マイアミ通り+a 周辺まで歩いてもらう仕掛け（他エリアとのチケット連携など）
- 沿道で場所を確保し、場所貸しする（人手不足でも対応できる）
- 青空美術展
- ミニガーデンの設置
- 将来的には夏に歩行者天国にしてビアガーデン

11月下旬のオーガニックフェスタ等、**本港区のイベントと同時開催する方向で検討を進めます。**

## ■参加者の感想・意見 —当日のアンケートより—

初めて話し合いに参加し、  
各グループで様々な意見が出ていて  
どうしたらマイアミ通りが  
もっとよくなるか知り、楽しかった

抽象的なイメージが  
具体化できたような気がする

マイアミ通りに人を流すため、  
ぜひ、**本港区からデッキを整備してほしい！**

「変化」というキーワードで  
考えていきたい

マイアミ通りに来る方々が  
楽しめる場所、印象に残る場所にな  
ってほしい！

日常的に使える場所、  
住民の拠り所になるようなところがあつたらいい

マップ作りなど  
周りの小道に入って回遊できる細工をしたい

## ■本港区懇談会について（情報共有）

### 「鹿児島港本港区エリアまちづくり懇談会」の概要〈県HPより〉

- 目的  
「年間365日、賑わう拠点」の形成、鹿児島港本港区エリアコンセプトプランの具体化に向けて、  
**関係者が連携する場としての懇談会を設置し、  
施設整備やイベント開催などのまちづくりの取組を進めるための情報共有や意見交換を行う。**
- 構成員  
鹿児島県旅客船協会、鹿児島港運協会、特定非営利活動法人ゆめみなと鹿児島、  
鹿児島商工会議所、（一社）鹿児島市商店街連盟、鹿児島市、鹿児島県
- 事務局 鹿児島県土木部本港区まちづくり推進室
- 5月17日に第1回懇談会開催（2024年度は5回程度開催予定）

本港区開発とマイアミ通りのまちづくり検討の連携が必要であることから、  
「マイアミ通りまちづくり協議会」も構成員として加わり、  
8月27日に開催される第2回懇談会から出席することになりました。

**協議会は今年度、月1回程度開催する予定です。ご参加を希望される方は事務局までご連絡ください。**